



植物の病気の科学

人間と同じように、植物もいろいろな病気に罹ります。植物の病気は農業生産にも大きな影響を及ぼしますが、作物を守るためには病気の仕組みを知る必要があります。いくつかの植物の病気を紹介し、科学的な視点から、病気のメカニズム、植物が身を守るメカニズム、農薬の働き、などを解説します。

企画教員	仲下英雄 / 生物資源学部 教授	
対象者	中学生・高校生・大学生・一般・専門分野関係者（農業関係者・農業関連法人・企業）	
講座形式 定員	Zoom 30名	
第1回	様々な病気と植物の自己防衛能力 いろいろな植物の病気の例を紹介し、それに対して植物が自分を守ろうとしている仕組みを紹介します。	日時：9月 5日(土) 20:00 ~ 21:00 講師：加藤久晴 / 生物資源学部 准教授
第2回	植物の免疫の仕組みと利用 植物のもっている免疫の仕組みを説明し、それを利用して植物を守る技術について紹介します。	日時：9月 12日(土) 20:00 ~ 21:00 講師：草島美幸 / 慶應義塾大学 助教
第3回	植物と共生微生物の助け合い 植物は様々な微生物と互いに良い関係で助け合って生きています。その中には動物とも似ているものもあります。その何例かを紹介して、生物が助け合って生きている仕組みを考えます。	日時：9月 19日(土) 20:00 ~ 21:00 講師：仲下英雄 / 生物資源学部 教授